

八重畑地区コミュニティ計画

平成 22 年度～平成 24 年度版

八重畑コミュニティ協議会

1 背景

平成19年4月17日、小さな市役所制度の開始に伴い、「地域のことは地域で解決する」ことを目的に八重畑コミュニティ協議会を発足しました。

本計画は、平成19年度に策定された花巻市総合計画の基本理念「市民参画・協働のまちづくり」に基づき、八重畑地区の望ましい将来像を展望し、八重畑地区民とともに自主・自立ある地域社会の形成を図る、当協議会運営の指針として平成19年度に策定した「八重畑地区コミュニティ計画（平成19年度～平成21年度版）」（以下「第1期基本計画」）に続く、第2期基本計画として位置付けるものです。

本計画期間は、八重畑地区をとりまく社会経済情勢の変化に対応したまちづくりを進めるために、中短期的な視点として平成22年度から平成24年度までの3ヶ年とします。

2 現況

本地区は、12行政区（14自治公民館）で構成され、平成21年12月末現在において地区人口が2,519人、世帯数638となっており、歯止めの利かない人口の減少と少子高齢化社会は、地域の後継者不足に一層拍車を掛けています。

しかしながら、それを補うため地域の「結い」の精神が強く、自治公民館を中心とした助け合いのボランティア活動、行政区を中心とした自主防災活動、そして地域の伝統文化・芸能の継承活動など充実した活動を行っています。

3 基本構想

第1期基本計画では『『チョコボラ』で地域の安心・安全なまちづくり』をテーマに掲げて、5つの部会で「住みよい地域づくり」をめざし、特色のある事業を展開してきました。

特にも、「地域のことは地域で解決する」という意識が浸透し始めてきており、自主・自立への関心が高まってきています。

地区内では歯止めの利かない急激な少子高齢化、後継者不足、衰退止まらない農業の現状など様々な課題がありますが、今後も地域内の結びつきを強くし「結い」のこころを大事にしながら、地域住民総参加のもと、課題解決を図ることによって『住みよい地域づくり』をめざすことを目的に、第1期基本計画と同様に、本計画においても次のテーマを定めます。

『チョコボラ』で地域の安心・安全なまちづくり

4 基本計画

- ① 「結い」でつながる安心な地域づくり 「総務企画部会」
 - ・自治公民館活動、地域団体活動等への支援
 - ・地域ボランティア活動、自主防災活動の推進
- ② 快適で安全に暮らせる地域づくり 「生活環境部会」
 - ・犯罪、交通事故防止活動の推進
 - ・生活環境の美化保全
- ③ 思いやりにつつまれた優しい地域づくり 「福祉長寿部会」
 - ・地域福祉活動の推進
 - ・地域福祉団体への活動支援
- ④ いきいきと活力ある地域づくり 「産業振興部会」
 - ・住み良い環境整備への支援
 - ・地域後継者育成への支援
- ⑤ みんなが集い、豊かな心を育む地域づくり 「生涯学習部会」
 - ・地域ぐるみ読書活動の推進
 - ・教育振興実践団体への活動支援
 - ・伝統文化、伝統芸能の保存伝承活動の推進